

フィリピン経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators(Philippines)



三菱東京UFJ銀行

経済調査室

Economic Research Office

概況

フィリピン経済は拡大基調にある。第2四半期の実質GDP成長率は前年比7.9%と、前期(同7.8%、改定値)より小幅伸びを高めた。

需要項目別に見ると、固定資本形成(同+25.5%)が前期から一段と加速したほか、個人消費も同+4.9%と堅調な伸びを維持した。また、輸出が(同+27.4%)と伸びを高めた一方、輸入(同+23.9%)と前期並みにとどまったため、純輸出の寄与度は2年ぶりにプラスに転じた。一方、在庫投資の寄与度はマイナスに転じたほか、政府消費は同+5.6%と5四半期ぶりに一桁台の伸びへ鈍化した。

産業別に見ると、エルニーニョ現象による干ばつの影響で、農業部門はマイナスの伸びが続いたものの、ウェイトの大きいサービス業が同+6.4%と堅調な伸びを続けたほか、鉱業(同+36.3%)、建設業(同+22.6%)が伸びを高め、全体を押し上げた。

物価

8月の消費者物価上昇率は前年比4.0%と、小幅ながら3カ月ぶりに前月(同3.9%)の伸びを上回った。ウェイトの大きい食料品価格の上昇が続いたことに加え、これまで伸びが低下していた光熱費が加速に転じた。またコアインフレ率は同+4.2%と、昨年5月以来の伸びとなった。

貿易収支

6月の輸出は前年比+33.4%と、主力の電子機器類を中心に高い伸びが続いた。一方、輸入は中間財や鉱物燃料が減少したため同+1.4%と、前月(同+31.4%)から急減した。この結果、貿易収支は3.8億ドルと、7カ月ぶりに黒字に転じた。

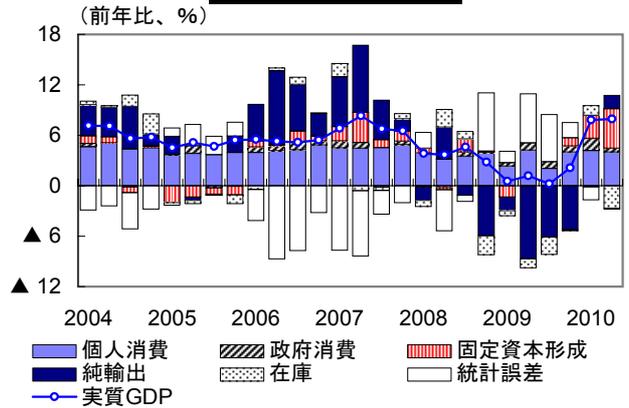
金融

為替 ペソ相場は持ち直している。今年5~6月、欧州ソブリン問題に端を発するリスク回避の動きからペソは軟調となったが、欧州のストレステストの結果が想定範囲内に収まったことや、6月末に発足したアキノ新政権を市場が概ね好感したことなどから、7月以降は持ち直した。足元は1ドル=44ペソ台と、約5カ月ぶりの高値水準で推移している。

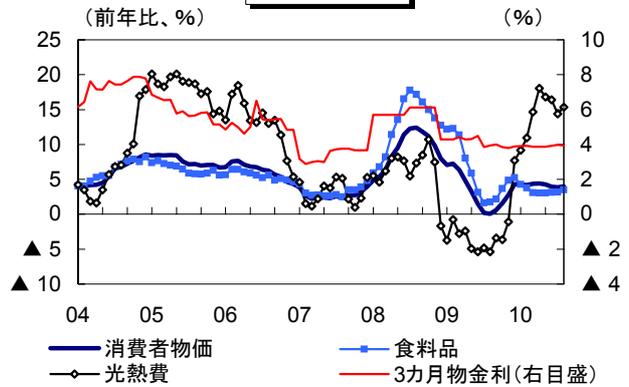
株価 株価指数は上昇している。欧州ソブリン問題などを背景とするリスク回避の動きから、株価は5月にやや足踏みしたものの、その後は再び上昇基調となった。足元は3700ポイント台と、2007年11月以来の高値圏に達している。

金利 中銀は8月26日の金融理事会で、政策金利の据え置きを決定した(翌日物借入金利:4.00%、翌日物貸出金利:6.00%)。据え置きは昨年7月以降、10回連続。中銀は物価が安定的に推移し、2010年のインフレ目標の達成が視野に入るなか、金融政策を変更する理由はないとした。

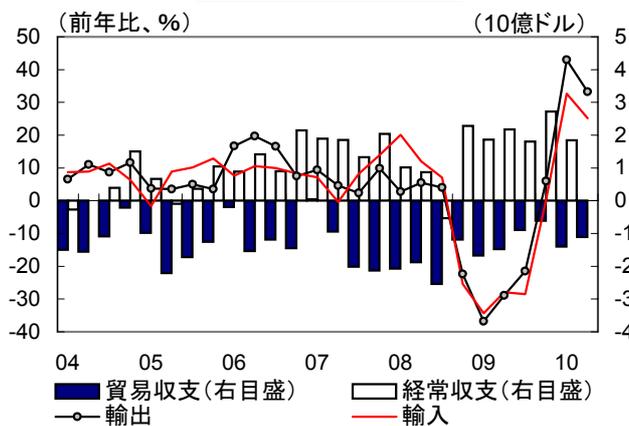
実質GDP成長率の推移



物価・金利動向



輸出入の伸びと貿易収支



株価指数と為替動向(月末値)



フィリピン経済・金融概況

1. 年・四半期

	2006	2007	2008	2009	09 Q3	09 Q4	10 Q1	10 Q2
実質GDP成長率 (%)	5.3	7.1	3.7	1.1	0.2	2.1	7.8	7.9
製造業生産指数 (2000=100)	147.4 (1.6)	142.4 (▲3.4)	148.7 (4.4)	129.1 (▲13.2)	135.9 (▲14.7)	151.7 (0.1)	136.5 (29.3)	147.5 (19.6)
自動車販売台数 (台)	99,490 (2.5)	117,903 (18.5)	124,449 (5.6)	132,444 (6.4)	33,476 (3.1)	39,059 (28.8)	38,709 (35.5)	43,438 (38.6)
消費者物価指数 (2000=100)	137.9 (6.2)	141.8 (2.8)	155.0 (9.3)	160.0 (3.2)	160.4 (0.3)	162.6 (2.9)	164.5 (4.3)	165.8 (4.2)
卸売物価指数 (1998=100)	173.3 (8.4)	178.7 (3.1)	199.9 (11.8)	191.7 (▲4.1)	193.8 (▲8.7)	198.3 (2.2)	168.7 (▲8.9)	
生産者物価指数 (2000=100)	169.6 (11.2)	168.4 (▲0.7)	175.3 (4.1)	172.9 (▲1.4)	174.5 (▲3.1)	173.0 (▲3.4)	168.7 (▲1.4)	163.4 (▲5.5)
失業率(%)*	7.9	7.2	7.5	7.4	7.6	7.1	7.3	8.0
政府財政収支(百万ペソ)	▲64,791	▲12,441	▲68,117	▲298,532	▲84,123	▲60,996	▲134,179	▲62,550
◎対外債務残高 (百万\$) ** (対GNP比、%)	53,367 (41.9)	54,938 (35.1)	53,856 (29.0)	53,255 (28.8)		53,255 (28.8)		55,416 (28.8)
Debt Service Ratio(%)	12.0	10.1	9.7	10.4		10.4		10.2
輸 出 (FOB、百万\$) (前年比)	47,410 (14.9)	50,466 (6.4)	49,078 (▲2.8)	38,436 (▲21.7)	10,424 (▲21.5)	10,787 (6.0)	11,330 (42.9)	12,380 (33.1)
輸 入 (FOB、百万\$) (前年比)	51,774 (9.2)	55,514 (7.2)	56,746 (2.2)	43,092 (▲24.1)	11,313 (▲28.5)	11,399 (0.3)	12,734 (32.7)	13,451 (24.8)
貿易収支 (")	▲4,364	▲5,048	▲7,669	▲4,656	▲889	▲612	▲1,404	▲1,071
経常収支 (")	5,347	7,119	3,633	8,552	1,803	2,717	1,847	
◎外貨準備 (除く金、 ")	20,025	30,210	33,193	38,783	37,519	38,783	39,648	41,844
政策金利 (翌日物貸出金利)	9.75	7.25	7.50	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00
◎マネーサプライ*** (M3、億ペソ)	N.A. N.A.	31,744 N.A.	36,684 (15.6)	39,715 (8.3)	36,685 (11.6)	39,715 (8.3)	38,943 (10.3)	39,722 (10.3)
◎TBレート(%)	4.84	3.67	6.12	3.89	3.99	3.89	3.86	3.93
◎対米ドル為替相場	49.0	41.3	47.4	46.2	47.3	46.2	45.2	46.4
◎総合株価指数	2,983	3,622	1,873	3,053	2,801	3,053	3,162	3,373

(注) ◎印：期末値、下段は前年同期比伸び率(%)。

**2009年以前の対外債務残高、Debt Service ratioは暦年ベースのみ。足元のデータは2010年5月末時点。

***マネーサプライは2007年3月から新基準系列。

(資料) National Statistical Coordination Board, National Statistics Office,
フィリピン中央銀行, "Selected Philippine Economic Indicators",
IMF "International Financial Statistics", ADB, "Asian Development Outlook" 等

フィリピン経済・金融概況

2. 月次

	10/01	10/02	10/03	10/04	10/05	10/06	10/07	10/08
実質GDP成長率(%)	┌──	7.8	──┐	┌──	7.9	──┐		
製造業生産指数 (2000=100)	132.7 (35.5)	133.6 (30.1)	143.3 (23.3)	142.5 (24.2)	150.0 (18.8)	150.1 (16.3)		
自動車販売台数(台)	11,764 (33.8)	12,572 (39.2)	14,373 (33.8)	14,254 (42.7)	13,995 (33.9)	15,189 (39.2)	15,972 (37.7)	
消費者物価指数 (2000=100)	163.9 (4.3)	164.6 (4.2)	165.0 (4.4)	165.9 (4.4)	165.6 (4.3)	166.0 (3.9)	166.4 (3.9)	166.8 (4.0)
卸売物価指数 (1998=100)	201.4 (8.3)	201.4 (8.8)	202.2 (9.6)	202.9 (9.0)	201.8 (7.2)			
生産者物価指数 (2000=100)	171.3 (▲0.5)	167.4 (▲1.8)	167.5 (▲1.8)	162.8 (▲5.2)	163.0 (▲5.4)	164.5 (▲5.7)		
失業率(%)	7.3			8.0				
政府財政収支(百万ペソ)	▲37,125	▲33,188	▲63,866	2,599	▲30,527	▲34,622	▲32,694	
◎対外債務残高(百万\$)					55,416			
(対GNP比、%)					(28.8)			
Debt Service Ratio(%)					10.2			
輸出(FOB、百万\$) (前年比)	3,579 (42.4)	3,570 (42.5)	4,181 (43.8)	3,595 (28.2)	4,241 (37.3)	4,545 (33.4)		
輸入(FOB、百万\$) (前年比)	4,287 (31.1)	3,904 (27.6)	4,543 (38.9)	4,532 (48.2)	4,753 (31.4)	4,166 (1.4)		
貿易収支(〃)	▲708	▲334	▲362	▲937	▲513	379		
経常収支(〃)	304	697	846					
◎外貨準備(除く金、〃)	40,192	40,185	39,648	40,631	41,015	41,844	42,365	
政策金利(翌日物貸出金利)	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00
◎マネーサプライ (M3、億ペソ)	38,118 (8.1)	38,396 (9.9)	38,943 (10.3)	39,163 (12.4)	39,454 (10.7)	39,722 (10.3)		
◎TBレート(%)	3.90	3.92	3.86	3.86	3.87	3.93	3.99	3.94
◎対米ドル為替相場	46.5	46.1	45.2	44.5	46.3	46.4	45.5	45.3
◎総合株価指数	2,953	3,044	3,162	3,290	3,273	3,373	3,427	3,566

(注) ◎印：期末値、下段は前年同期比伸び率(%)。

(資料) National Statistical Coordination Board, National Statistics Office,
フィリピン中央銀行, "Selected Philippine Economic Indicators",
IMF "International Financial Statistics", ADB, "Asian Development Outlook" 等

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。